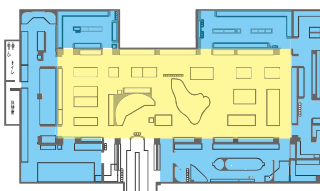
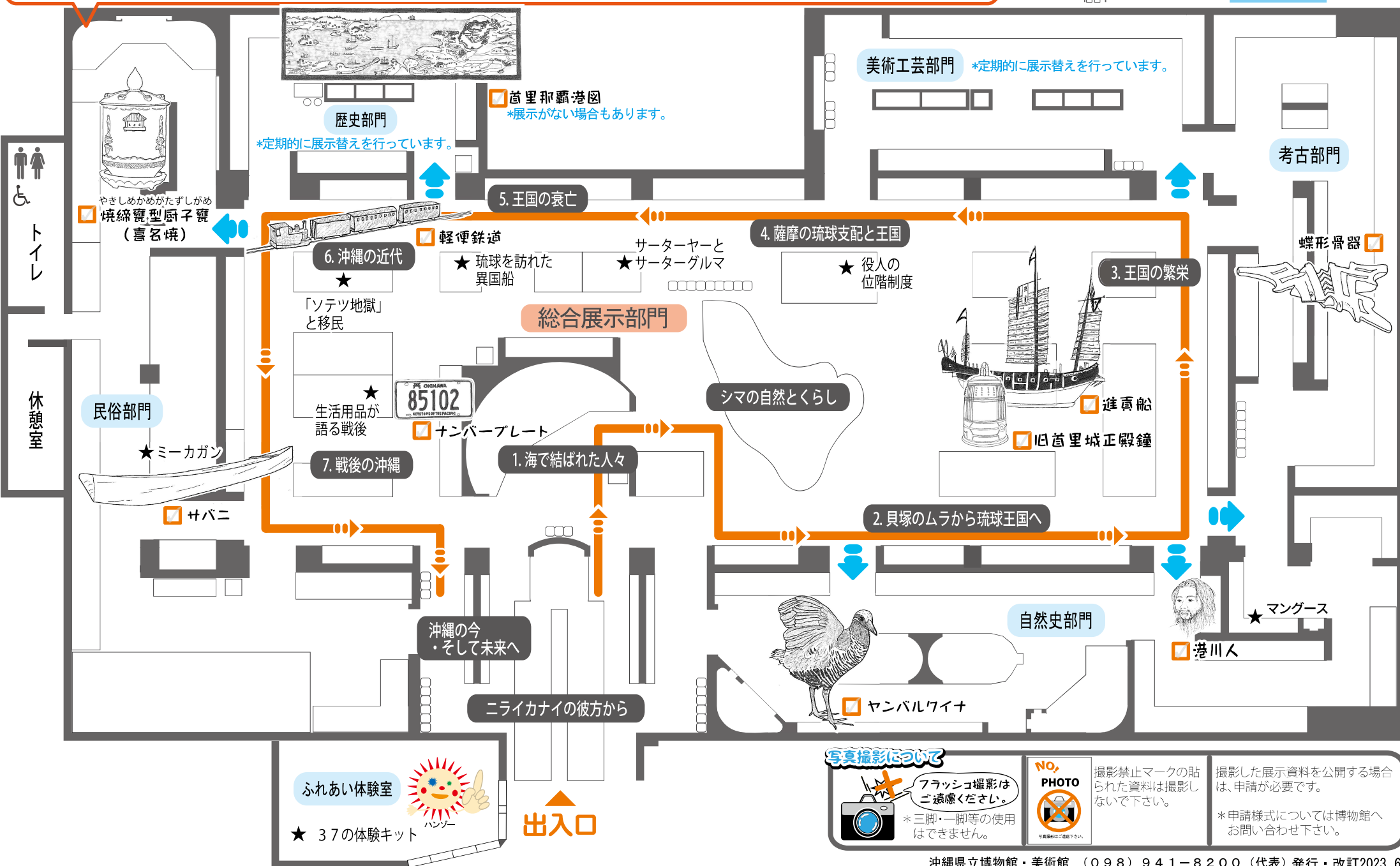


これだけは見逃すな！

～見学時間が短くても(長くても)、
これだけは見ておこう！～



＼おすすめの見学方法／
沖縄の歴史を簡潔に知りたい！
総合展示部門
資料について詳しく知りたい！
部門展示部門 * 5部門



写真撮影について

フラッシュ撮影は
ご遠慮ください。
*三脚・一脚等の使用
はできません。



撮影禁止マークの貼
られた資料は撮影し
ないで下さい。

撮影した展示資料を公開する場合
は、申請が必要です。
*申請様式については博物館へ
お問い合わせ下さい。



総合展示室

総合展示室は、10のテーマから展示構成されています。テーマ番号順に見学すると、古い時代から新しい時代へと展示を見ることができます。

ニライカナイの彼方から
シマの自然とくらし

1. 海で結ばれた人々
 2. 貝塚のムラから琉球王国へ
 3. 王国の繁栄
 4. 薩摩の琉球支配と王国
 5. 王国の衰亡
 6. 沖縄の近代
 7. 戦後の沖縄
- 沖縄の今・そして未来へ



しんこうせん
進貢船

中国皇帝への貢物
を載せた船。およそ2年に1貢（時代によって異なる）の割合で中国へ派遣されました。2～4隻で編成され、1隻に100人前後が乗っていました。



ナンバープレート

沖縄戦後、日本から切り離されて、アメリカの統治下に置かれていた沖縄でアメリカ人用の車のナンバープレート。「KEYSTONE OF THE PACIFIC（太平洋の要石）」と書かれています。

★「ソテツ地獄」と移民

1930年代の世界恐慌により、「ソテツ地獄」（経済危機）に見舞われた沖縄では、南米などへの移民が多くでした。

★サターヤートとサターゲルマ

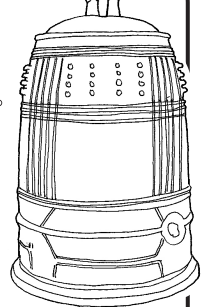
サトウキビから作られる「黒糖」は、王国時代から琉球を代表する特産品でした。

★生活用品が語る戦後

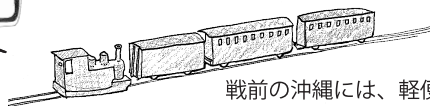
沖縄戦後、住民は身の回りにあるもので道具を作り、生活をしていました。

1458年に造られた銅鐘で、「万国津梁の鐘」とも呼ばれています。銘文には、琉球が海外諸国に橋を渡すように船をかよわせて貿易をし、国には諸外国の宝物が充満していると刻まれています。

〔国指定重要文化財〕



旧首里城正殿鐘



ケービンてつどう
軽便鉄道

戦前の沖縄には、軽便鉄道が走っていました。那覇を起点として、与那原線（1914年）、嘉手納線（1923年）、糸満線（1924年）が開通していました。

★琉球を訪れた異国船

江戸時代末、ペリーは浦賀へ行く前に琉球にも訪れています。『日本遠征記』にも書かれています。

★役人の位階制度

琉球王国時代の役人は、身分の違いにより着る物やハチマチなどに違いが見られます。

民俗部門展示室

沖縄全域、または地域に見られる民俗風習や戦前から伝わる様々な民俗資料を展示しています。

ずしがめ
厨子甕とは、洗骨後の骨を納めるための容器。木製、石製、陶器製などがあり、形も様々です。
やきしめかめがたずしがめきなやき
焼締甕型厨子甕（喜名焼）



沖縄の伝統的な船。

クイブニ（くり舟）と

アーシブニ（合わせ舟）の

サバニ 2タイプがあります。漁師はこの船に乗って沖合まで行き、漁をしていました。

★ミーカガン 素潜り用の水中メガネ。
1884年に、糸満の玉城安太郎が発明し、現在のゴーグルの原形とも言われます。

考古部門展示室

縄文時代の土器や、戦争遺跡発掘資料など沖縄独特の資料を展示しています。

縄文時代に、ジュゴンの骨で作られたアクセサリー。



ちょうがたこつき
蝶形骨器

美術工芸部門展示室

染物や織物、陶芸、漆器など琉球王国が育ててきた琉球の美を紹介します。

歴史部門展示室

琉球王国時代の様子が描かれた屏風や地図などから当時の様子を分かりやすく展示しています。



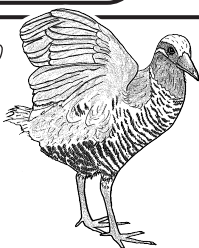
首里那覇港図

※展示していない場合もございます。

琉球のシンボル「首里城」と「那覇港」が描かれています。右側に首里城、その眼下に那覇港があります。港には、爬龍船競漕を楽しむ人々の姿も見られます。また、進貢船も数隻描かれています。

自然史部門展示室

ジオラマや標本などが展示され、沖縄の島の成り立ちや独自の進化をした生き物たちを展示しています。



ヤンバルクイナ

1981年に発見された沖縄島の北部に固有の鳥。嘴、足は赤く、頸から腹部にかけて黒色に白い横縞があります。〔国指定天然記念物〕



港川人

沖縄島の南部、港川フィッシャー遺跡から発掘された約2万年前の化石人骨。ほぼ全身の骨が見つかっています。

★マンゲース

ハブの駆除のために沖縄島に持ち込まれました。しかし、あらゆる小動物を食べ、国頭村にまで分布域を広げました。現在は、駆除が進んでいます。

ふれあい体験室

37のキットがハンズオン展示となっており、展示物を手にとって体験したり、着物の着衣体験もできます。

無料